



# 丸協にゆーす

- 祝・新入社員、入社！
- 「物流ニッポン」にて紹介されました
- 今、知っておきたい物流topics



# 祝・新入社員、入社！

4月1日（木）に入社式が行われました。

新型コロナウイルス対策をしっかりと講じ、大阪・中四国・関東・九州地区別にリモートという形で式を執り行いました。

渡部智社長からのお言葉に社会という新しい環境に緊張しながらも、希望に満ちた表情で式に臨んでおりました。

式の後には物流センターの現場見学、ビジネスマナーや安全管理についての研修も行われました。

東大阪センター	藤井、清水	東京営業所	市橋
人材教育管理室	田中	鳥栖LC	丸山
館林センター	岡本	共配愛媛	猪森、植木、清水、和田
本社業務課	榎		
関西LC	坂本	西条営業所	塩崎
丸協グループ	中井	愛媛営業所	篠崎
北関東LC	古屋	広島営業所	野島



# 「物流ニッポン」にて紹介されました！

「物流ニッポン」にて丸協運輸の取り組みを紹介していただきました。



↑4月13日掲載



↑4月16日掲載

4月13日（火）掲載の記事には、丸協の「物流DX（デジタルトランスフォーメーション）と機械化」の取り組みと「働き方改革会議」について紹介されています。

管理職全員にノートパソコンを配布するなどしてオンライン会議を積極的に活用しております。

また、「働き方改革会議」は2週間に一回のペースで行い、現場の声をもとに労働環境改善策を実践しております。

4月16日（金）掲載の記事には、丸協で行っている「新型コロナウイルス感染防止対策」について取り上げられました。

毎日の体調チェックシートによる体調管理や消毒、換気、飛沫抑制のパーテーションなどの取り組みが紹介されています。

今後も気を緩めることなく、感染防止対策とクラスター防止対策を継続して参ります。

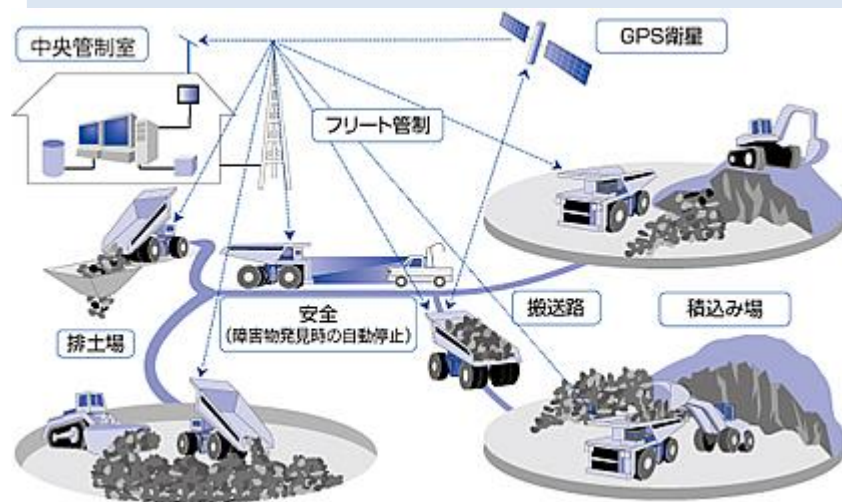
# 今、知っておきたい物流topics

## 「DX」と盛んに言われています。物流ではどうでしょう？

「DX」は「でいーえっくす」と読み、Digital Transformationの略称です。Transformationが「交差する」という意味を持つため、これを「X」=クロスと表わすことがあり、DXとされているようです。

DXとは、非常に簡単に言うと「データやインターネットを使って何か革新的なことをすること」と言っていでしょう。DXできない会社は生き残れないとも言われます。経済産業省では、「2025年の壁」という言葉を使っていますが、クラウドを活用しにくいデータ・情報システムしか持っていない会社は、そのタイミングで大きく他社に後れをとりかねないということを示唆しています。

無人ダンプトラック運行システム概念図



資料) 小松製作所

データは、仕入れ先や届先と連携して活用することで、より大きな効果を生むことができます。つまり、異なる会社間を日々つなげている物流事業者には、大きな可能性が出てくるのです。大きなコストダウンや、これまではできなかった改善が可能になるでしょう。

自分の周りでムダと感ずるところがあれば、それをデータを活用して解決できないか考えてみてください。**物流を「どうDXするか」**は、現場にいる皆さんの考え、アイデア次第です。

左は2020年DXグランプリに選出された小松製作所の無人でダンプトラックを稼働させている仕組みです。他業界の事例も面白いですよ。